

やさしく かしく たくましく(小)

明朗 自主 健康 根性(中)

いつも元気な諏訪之瀬っ子



# すわのせしあわせ学校便り

諏訪之瀬島小・中学校  
平成28年度 12月号

「ご存じでしょうか？」

12月は人権を考える月です。

学校長 吉永久志

朝夕は肌寒さを覚える季節になりました。先の『かごしまの教育』県民週間』では、授業参観・文化祭などで子どもたちの日頃の活動の成果をご覧いただけたのではないのでしょうか。多くの保護者や地域の皆様方にお越しいただきありがとうございました。また、県民週間の標語の部では、本校の金森七海さんの標語「**地域と学校 つながるつながる 県民週間**」が、優秀賞を受けました。「金森さん、おめでとう。」

さて、12月は人権を考える月です。1948年に、**世界人権宣言**が採択された12月10日を**世界人権デー**としました。そして、12月10日の前の1週間(12月4日～12月10日)を**人権週間**として、わたしたち一人一人が身の回りの人権問題について考える期間としました。また、後ろの1週間(12月10日～12月16日)を平成18年より**北朝鮮人権侵害問題啓発週間**として、日本人拉致事件をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題に関して、正しい知識の普及と関心・認識を深めるための期間としています。

子どもたちには、この期間に、改めて「自分や周りの人を大切にすること」について何ができるか考えさせて欲しいと思います。「相手の気持ちを考えて行動する」「一人での友達に声をかけてあげる」「お互いが気持ちよく過ごせるようにあいさつをしっかりする」「休み時間、休日などにみんなとなかよく遊ぶ」「ことばづかいに気をつける」など、**身近で簡単なことから実践**し、自分の行動を振り返るような期間にしたいものです。

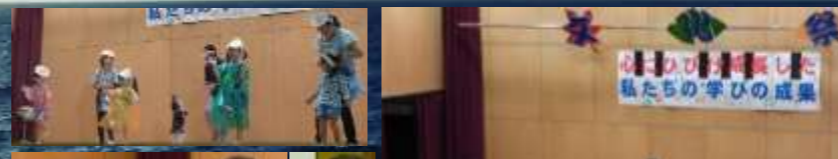
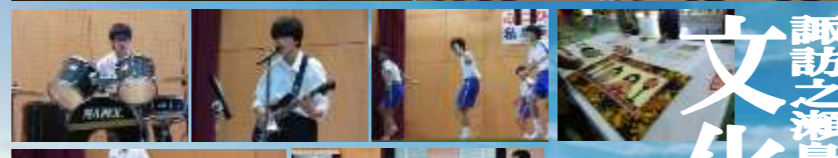
学校では、日常の教育活動の中で、「人権感覚」と「人権意識」を育てることを大切にしています。本校の教育目標や校訓は「徳・知・体」の順番になっており、まず、人間尊重・生命尊重などの人権教育を第1にしています。ご家庭でもこの時期に、家庭での行動を「人権感覚」や「人権意識」の観点で考える期間にしてほしいと思います。

### 【子育てのことば】

★人権感覚とは・・・人権の大切さや価値を知り、それが実現されている状態や逆に侵害されている状態を**敏感に感知する力**。

★人権意識とは・・・人権が守られているかをしっかり判断し、侵害されている状況では、それを**正しく変えようとする意識**。  
人権感覚を行動に結びつける意識。

## ☆諏訪之瀬っ子11月コレクション☆



## 11月文化祭特集です。思い出に残る文化祭。その過程が大切

- 第25回 諏訪之瀬島小・中学校 校区駅伝大会  
平成28年12月8日5・6校時(14時～15時50分)
- ◎試走(コース下見と実走を兼ねて)  
平成28年11月24日放課後(16時以降)  
学校から出張所～公民館の間を走ります。



## ✕伝言板

### 『すわっこ園』開入園式

12月13日(火)  
いよいよ待望の子育て支援施設が本島にできます。実際には11月14日(月)より受け入れは始まっていますが、幼・小・中が同じ敷地内にあり、これからの連携も楽しみですね。

### 2学期末PTA・人権集会

12月5日(月)

1 人権集会(図書室)  
14:00～14:45

2 全体PTA(〃)  
15:00～15:40

3 学級PTA  
前半 15:50～16:15  
後半 16:20～16:45

## 12月の学校行事(予定)

- 1日(木)～7日(水) 校内人権週間
- 3日(土)～4日(日) 道普請
- 5日(月) 学校開放日 2学期末PTA人権集会
- 6日(火) 島内発送
- 7日(水) 食に関する授業④⑤⑥
- 8日(木) 駅伝大会⑤⑥
- 10日(土) 土曜授業 第6回トカラ集会
- 13日(火) すわっこ園 開園・入園式 懇親会
- 17日(土) 子ども会主催 クリスマス会
- 21日(水) 島内発送 2学期授業納め
- 22日(木) 2学期終業式 大そうじ

## 後記

「先生、うちの子が『給食費』と言って、給食袋をテーブルに投げて渡したんです。私、腹が立って説教しましたがよ——!!」母親の怒りと嘆きは私の琴線に触れ、すぐに小黒板に思いを書き込みました。児童生徒のみなさんへ。いつも出される食事は当たり前ではありません。保護者の方々が精一杯働きお金を出し、給食調理員の方々が暑い給食室で一生涯懸命調理をし、栄養満点の美味しい給食を食べることができるのですよ。感謝の心を持ちながら食べましょうね。

